

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサークル北茨城			
○保護者評価実施期間	2025年 4月1 日 ～ 2026年3月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数)	20
○従業員評価実施期間	2025年 4月1 日 ～ 2026年3月31日			
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数)	20
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・心地良い居場所でありながら「実際に行うこと」「体験すること」「何度も行う機会を提供すること」から力をつけ達成感を持ちながら生きた支援を行い成長につなげています。	・裁縫（実際に針を使用します）、調理活動、微細運動、粗大運動、基礎運動、リトミック、SST、畑作業のプログラムは定期で行います	・専門的研修受講での職員の質の強化。
2	・空間や支援の構造化。	・活動や環境を視覚的に示すことで、何をすべきか分かりやすく提示しています。	・活動室を増やすことで目的や状況に合わせて活用します。

3	・児童発達支援の充実。	・療育の視点から「お預かり」ではなく定着したプログラム、自立課題の積みかさね、体を使った基礎運動の積みかさねで集団生活への参加。社会生活への参加につなげています。	・第三者の専門的見地からの指導への評価・アドバイスを頂くこと。
---	-------------	---	---------------------------------

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・（毎月の避難訓練の実施のみ為）避難経路や災害時の動きのご家族への徹底した通知やご家族との模擬訓練の実施。	・管理者が災害時・避難時の動き方など研修を受けて最新の情報を得ること。	・文書の作成とご家族様との模擬訓練の実施。 ・情報発信の手段の検討。
2	・会報の発行や保護者参加行事が児童発達支援のサマーフェスティバル以外実行出来ていない。	・日々の業務に追われてゆとりが持てていない。	・昨年度同様の反省になっている。出来ること1つから組み立てて行くこと。
3	・面談以外にお話しする機会を多くは持てていない。 ・保護者交流・参加イベントが行われていない。	・上記同様。	・昨年度同様の反省になっている。出来ること1つから組み立てて行くこと。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 こどもサークル北茨城

公表日 令和8年4月10日

利用児童数 20

回収数 20

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17	1	0	2		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	16	0	0	4		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18	0	0	2		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	19	0	0	1		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19	1	0	0		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19	0	0	1		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	20	0	0	0		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17	2	0	1		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	0	0	1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18	1	0	1		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	15	2	1	2		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18	1	0	1		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18	1	0	1		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	2	3	6	・感染症予防により未実施、機会があれば参加したい。	・研修会は準備の必要を感じています。 ・ペアトレは外部指導を受けたいと感じます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	20	0	0	0	・親身に話を聞いてもらえてありがたいです。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	1	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19	1	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	4	4	7	・感染症予防のため未実施。	・父母会がないため交流会や研修会の機会はご要望に応じる必要性を感じております。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17	1	1	2	・職員の方たちに相談しやすい雰囲気があります。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20	0	0	0	・送迎の時にその日の様子を伝えてくれたり、ノートに記してくれたりしてありがとうございます。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	19	1	0	0		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	2	0	0		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19	0	0	1	・津波警報が出た時に、しっかり対応して頂いたので安心して頂いています、訓練等を行っているからだと思います。	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	0	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18	0	0	2		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	20	0	0	0	・通所が楽しい様です、土・祝日の利用時もニコニコして出かけています。 ・この頃、お友だちとのことでちょっぴり不安があるかも。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	19	1	0	0	・通所を嫌がったことは一度もありません。 ・この頃、お友だちとのことでちょっぴり不安があるかも。	・お子さま同士の関わり1つ1つが成長につながりながら機会、経験と感じております。ご家族様が不安にならないように都度ご説明させていただきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	18	2	0	0	・いつもありがとうございます。 ・いつも助かっています。 ・活動等の支援には大変満足しています。長期休業中の朝の時間の居場所に困っているので、その部分についてのサービスが変わると嬉しいです。 ・様々なプログラムを組んで下さり、毎回とても楽しく活動できています。ありがとうございます！	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
こどもサークル北茨城		令和8年 4月 10日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	8	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	1	・ワンフロアの中にエリア分けがされており、こどもたちにも共通理解がある ・場面転換など、わかりやすい	・角が多く、机の足を上にして収納など危険。高い収納棚の上にさらに物を載せているなど、地震があった時等の危険因子が多いので改善必要と思う ・イス、机が危険に感じることもある
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	1		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	1		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	1		・何とも言えない ・未記入 1
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	3		・分からない ・未記入 1
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	1		・会社、他事業所としては難しい
適切か	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0		・見れる場所であるが、全体で把握する機会は少ない
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	2		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	1		・分からない ・全員が進んで見てはいない ・未記入 1
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	2		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	1		・詳細わからない
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	2	・放デイは月間スケジュールで担当(リーダー)がいるので全員で行うことができていると感じています。 ・困ったら職員間で助言をもらうことができている	・日々の指導案はリーダーと管理者のみ

支援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	・大きなテーマがあり、リーダーの先生によってバラエティに富んだ活動があり、失敗したことが次の活動に活かされていて素晴らしいと思います。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	1	・児童が終わり、放デイの児童が登所する前の時間で、出勤している職員に1日の流れ、支援内容の説明があるので、連携できていると思います。	・出来ない時もある
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	4	・支援終了後は送迎・掃除・ブログ作成にそれぞれ分かれるので必ずの打ち合わせは難しいと思います。自分がリーダーだった日は振り返りはします。	・各々で共有したりもするが全員ではない ・送迎等、話し合う機会は少ない。自己申告のみ？他職員が耳打ち
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	1	・記録は、担当する職員が必ずいるので、毎日の記録はしっかりと行っています。	・記録はとっているが、あまり読み返す事等はしていない ・正直、書き留めて終わりの気もする
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	・管理者が日々の忙しい中、時間を作っておられると思います。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	1	・生活する時間を育てる。作ることで表現力や手先の力を育てる。地域との関わりを作る。(公園、図書館等)楽しく過ごす時間の提供。…全てにおいて支援ができています。	・分からない ・自分自身、その要素まで考えて支援できていない ・未記入 1
関係機関や保護者との連携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	1		・トラブル回避のため、こちらで促し切ってしまうこともある
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1		・分からない ・未記入 1
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	0	・各学校から下校時刻や行事予定のプリントが届いています。	・FAXや配布的にて情報を得ている
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	1		・分からない ・未記入 1
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	2		・今後適切に行っていく ・分からない ・未記入 2
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	2		・分からない ・未記入 1
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6	2	・交流会、運動会などおこなっている ・福島のこどもサークルとの交流はあります。	・出先での交流はあるが、計画した上での交流はほとんどない
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	1		・積極的ではない ・未記入 1
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	4		・自分ではできていない
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0		・未記入 1
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	・会議などで設けている	

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	0	5	・サマフェスなどのイベントへの参加	・父母会は無し ・未記入 3
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0		・管理者がほぼ対応しているのは良いが、対応後の職員への周知、対応前の周知が整備されているとより良いか？
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	1		・新聞を発行するようになってから1年経過している。発行「できる」体制、担当の割り振りなどしていく必要がある ・ブログには毎日の様子を乗せてはいるが、通信等の発刊はない ・未記入 1
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	1		・留意はしているが、抜けはある ・間違った配布物などがあった
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	1		・感情・感傷的になりやすい
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	4		・利用されている児童や御家族の意思・意向の確認は必要な項目 ・…地域住民を招待ということは個人情報の面からもあまり積極的にならなくてもいいのではと感じます。 ・外出活動での交流や訪問はあるも、少ない ・未記入 1
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	1		・分からない部分も多い
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0		・未記入 1
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	2		・予防接種の確認はしていないと思う ・未記入 1
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	2		・医師の指示書がある児童はいない ・未記入 1
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		・分からない ・未記入 2
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		・分からない ・未記入 2
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	1	・会議の際、報告があります。共有できています。	・分からない起きたことに対しての共有はなされるようになったが、対策等については共有できていない ・類似した案件が何度も起こる
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8	0		